

『建設物価 建築費指数<sup>®</sup>』

## 2023年7月分の指数データを公表

一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：北橋建治）では、同会ホームページにて毎月公表している『建設物価 建築費指数』について、2023年7月分の指数データを2023年8月10日13:00より公表いたします。

○ 建築費指数：[https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu\\_kentiku/](https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/)

建築費指数は、建物を建築する際の工事価格の変動を明らかにすることを目的に作成されており、物価としての建築費を時点間や地域間で比較することや、建築費の動向を時系列的に観察することが可能となる指数です。

## ■2023年7月分の指数動向（工事原価指数 東京）■

▶集合住宅(RC造)の指数は、123.1(暫定値)と前月比で0.1%減、前年同月比6.2%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：なし

マイナス寄与：鉄筋[-0.07]、型枠[-0.02]、上記以外の建築細目[-0.01]、木工[-0.00]の4細目

▶事務所(S造)の指数は、125.8(暫定値)と前月比で0.0%減、前年同月比6.6%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：なし

マイナス寄与：鉄筋[-0.02]、上記以外の建築細目[-0.01]、型枠[-0.00]、木工[-0.00]の4細目

▶工場(S造)の指数は、125.4(暫定値)と前月比で0.0%減、前年同月比6.1%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：上記以外の建築細目[+0.00]の1細目

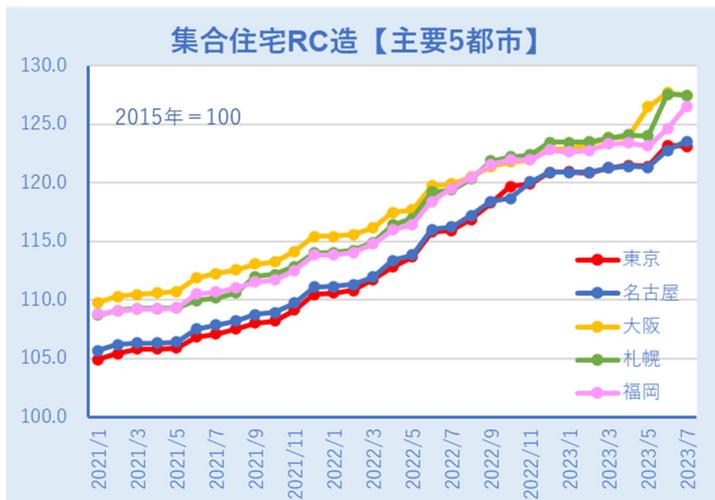
マイナス寄与：鉄筋[-0.03]、型枠[-0.00]、木工[-0.00]の3細目

▶住宅(W造)の指数は、131.3(暫定値)と前月比で0.1%減、前年同月比2.7%増となった。

【前月からの変動要因】プラス寄与：なし

マイナス寄与：木工[-0.04]、上記以外の建築細目[-0.01]、鉄筋[-0.01]、型枠[-0.01]の4細目

## ■工事原価指数グラフ■



## ■工事原価指数値■

## 集合住宅 RC造【主要5都市】

※2015年=100

年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2022年7月	115.9	116.2	119.9	119.4	119.5
8月	116.9	117.2	120.5	120.4	120.5
9月	118.3	118.4	121.4	121.9	121.6
10月	119.7	118.7	121.8	122.2	122.0
11月	119.9	120.1	122.0	122.4	122.0
12月	120.9	120.9	122.9	123.5	122.8
2023年1月	121.0	120.9	122.9	123.5	122.6
2月	120.9	120.9	123.3	123.5	122.8
3月	121.3	121.3	123.9	123.8	123.3
4月	121.5	121.4	123.9	124.1	123.4
5月	121.4	121.3	126.5	124.0	123.2
6月	P123.2	P122.8	P127.7	P127.6	P124.6
7月	P123.1	P123.5	P127.5	P127.5	P126.5

▶詳細な建設資材の価格動向については、当会 HP の主要資材動向(東京)をご参照ください◀

<https://www.kensetu-bukka.or.jp/sikyoutokyo/>

## 【本件に関するお問合せ先】

※「建設物価 建築費指数」は建設物価調査会の登録商標です。

一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 経済研究課 担当：伊沢・吉本

〒東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号 フジスタービル日本橋

Tel: 03-3663-7235

E-mail: [econ@kensetu-bukka.or.jp](mailto:econ@kensetu-bukka.or.jp)

建設物価調査会

